

## フィンランド語文法 第7回課題

設問1 次の数をフィンランド語で言いなさい。

- |         |         |         |         |
|---------|---------|---------|---------|
| 1. 7221 | 3. 1214 | 5. 5512 | 7. 1011 |
| 2. 3822 | 4. 1721 | 6. 1130 | 8. 5618 |

設問2 次の日本語をフィンランド語に直しなさい。

- |                         |                              |
|-------------------------|------------------------------|
| 1. 私は1,000ユーロ持っています。    | 10. 彼女は猫を10匹飼っています。          |
| 2. 彼は黒い車を2台持っています。      | 11. 2日間有効の切符は15ユーロです***).    |
| 3. 彼は一日に卵を3つ食べます。       | 12. 私はりんごを20個買います。           |
| 4. 街には*)デパートが4つあります**). | 13. この本はいくら****)ですか。         |
| 5. 村には古い家が5軒あります**).    | 14. この本は25ユーロです***).         |
| 6. 女の子が6人図書館で勉強しています。   | 15. 私に100ユーロ貸してもらえます*****)か。 |
| 7. 男の子が7人道を歩いています。      | 16. 3日間に千人の観光客がやってきます。       |
| 8. 窓から船が8艘見えます。         | 17. 彼は3か国語*****)が話せます*****). |
| 9. 学生が9人バスを待っています。      | 18. 彼女には息子が2人と娘が1人います。       |

\*) kaupunki「街」の{中で}格は kaupungissa です。

\*\*）「～(場所)に～がある」という意味を表わす文は存在文です。所有文で持ち主を表わす{所で}格を、場所を表わす名詞の{中で}格や{所で}格に置き換えると存在文になります。

\*\*\*）「～は～(金額)だ」は maksaa「払う」で表わします。このとき、金額は目的語になります。

\*\*\*\*）「いくら」は mitä あるいは paljonko を使って表わします。

\*\*\*\*\*）「貸してもらえますか」は voida「できる」+不定詞で表わします。

\*\*\*\*\*）kieli「言葉」の分格は kieltä です。

\*\*\*\*\*）「しゃべれます」は osata「できる」+不定詞で表わします。

歩く:	kävellä, kävelen	できる	voida, voin
(一)日:	päivä, päivän	デパート:	tavaratalo, tavaratalon
男の子:	poika, pojan	払う:	maksaa, maksan
女の子:	tyttö, tytön	船:	laiva, laivan
買う:	ostaa, ostan	待つ:	odottaa, odotan
貸す:	lainata, lainaan	道:	tie, tien
観光客:	turisti, turistin	娘:	tytär, tyttären
切符:	lippu, lipun	ユーロ:	euro, euron
食べる:	syödä, syön	りんご:	omena, omenan
卵:	muna, muna		